

伝統工芸士の急須・茶器

三重県の伝統工芸品である四日市萬古焼急須の特徴

萬古焼急須は200年以上継承されてきた技術として、国の伝統的工芸品の指定を受けています。

ロクロの上で1品1品手で引き上げて形を作る工法を中心に、緻密な手作業による表面装飾や、茶こしの製造まで、伝統工芸の技が継承されてきました。また、萬古紫泥急須の大きな特徴は、釉薬をかけていません。そのため、使うほどツヤが出てくるのも楽しみのひとつです。

伝統工芸の作家による萬古の急須でお茶をいれ、お茶の美味しさと共に、目で味わいながら、本物の良さを体験してください。

太仙作



K-0101 紫泥平形小
(180ml) ￥10,000 (税抜)



K-0102 紫泥平形大
(220ml) ￥10,000 (税抜)



K-0103 灰釉駒形
(300ml) ￥10,000 (税抜)



K-0104 白釉流し駒形
(300ml) ￥10,000 (税抜)



K-0105 黒変木米形
(240ml) ￥10,000 (税抜)



K-0106 南蛮ダルマ形無地
(240ml) ￥10,000 (税抜)



K-0108 火樺ダルマ形
(240ml) ￥10,000 (税抜)



K-0109 白後手
(240ml) ￥10,000 (税抜)



K-0110 白平形
(260ml) ￥10,000 (税抜)



K-0112 湯冷まし紫泥丸
(280ml) ￥2,800 (税抜)



K-0113 湯冷まし紫泥瓢
(150ml) ￥2,800 (税抜)



K-0114 湯冷まし丸形浅
(240ml) ￥2,800 (税抜)

K-0112 湯冷まし紫泥丸
(280ml) ￥2,800 (税抜)

K-0113 湯冷まし紫泥瓢
(150ml) ￥2,800 (税抜)

K-0114 湯冷まし丸形浅
(240ml) ￥2,800 (税抜)

茶こし



木型に巻いた布の上に、土を貼りつけ、形を整えたら、細い棒で均等にバランスよく穴をあけて茶こしを作ります。

正規作



K-0201 平形線ビリ
(240ml) ￥9,000 (税抜)



K-0202 丸無地
(290ml) ￥7,000 (税抜)



K-0203 丸ビリ
(290ml) ￥7,000 (税抜)



K-0204 中帯ビリ印花冷まし
(240ml) 4,500 (税抜)

実山作



K-0205 絞り出し小
(50ml) ￥7,500 (税抜)



K-0206 絞り出し中
(90ml) ￥8,000 (税抜)



K-0207 玉形1号
(180ml) ￥9,000 (税抜)



K-0208 玉形1.5号
(310ml) ￥10,000 (税抜)

伊呂久作



K-0209 ダイヤビリ絞り出し小
(110ml) ￥8,000 (税抜)



K-0210 ダイヤビリ絞り出し大
(190ml) ￥8,000 (税抜)



K-0211 ダイヤ鹿の子泡瓶
(180ml) ￥11,000 (税抜)



K-0212 ダイヤ泡瓶
(180ml) ￥15,000 (税抜)



K-0213 ダイヤ鹿の子冷まし
(300ml) ￥6,500 (税抜)



K-0214 1号ダイヤカット栗形
(150ml) ￥13,000 (税抜)



K-0215 ダイヤビリ茶杯
(径8.6×高さ4cm) ￥2,600 (税抜)



K-0216 伊呂久窯流れびり
(350ml) ￥5,400 (税抜)



K-0217 伊呂久窯流れびりカット
(350ml) ￥6,100 (税抜)

